

## R3年度介護ロボット等導入事例

## 導入した介護ロボットの情報

種別	商品名	メーカー名
見守り	シルエット見守りセンサ	キング通信工業(株)

## 導入した介護事業所の情報

利用定員数	介護サービスの種類
92人	介護老人福祉施設 短期入所生活介護

## 使用状況及び導入効果等

<p>①介護ロボットの使用状況（使用した業務・使用頻度等）</p> <p>○徘徊などによって転倒するリスクがある利用者の居室に機器を設置している。利用者の選定には、高リスク者をピックアップし、危険度の高い順に分類。上位10名の利用者に使用することにした。使用頻度として、介護職員が手薄になる夜間帯に毎日使用して、遠隔で見守りを行っている。</p>
<p>②介護ロボットの導入によって得られた効果 ※介護時間の短縮、軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等</p> <p>○高リスクの利用者の居室への訪室回数が減ることで介護職員の業務負担を軽減できた。 ○利用者の個室に入って介助している間に他の利用者が動き出したりすることがしばしばあったが、動きがあった時はシルエットで確認することができるため職員も利用者も安心できるようになった。</p>
<p>③介護ロボット導入に関しての介護従事者の意見 ※介護ロボット導入前との介護業務に係る負担の比較、使い勝手等</p> <p>○巡回の効率化が図られることにより、従来、巡回していた時間帯を別業務に振り替えることができ、業務全体の効率が良くなった。</p>
<p>④次年度以降の介護ロボットの使用計画 ※①、②、③を踏まえたうえで、より効果的な次年度以降の使用計画</p> <p>○センサの誤作動が起こることがある。Wifiの電波状況が悪いところがあるため、Wifi環境を整備し直す必要がある。また、日中もより活用できるようにするためタブレットやPCの数量も見直していく必要がある。</p>

## R3年度介護ロボット等導入事例

## 導入した介護ロボットの情報

種別	商品名	メーカー名
コミュニケーション	PALRO	富士ソフト(株)

## 導入した介護事業所の情報

利用定員数	介護サービスの種類
18人	認知症対応型共同生活介護

## 使用状況及び導入効果等

<p>①介護ロボットの使用状況（使用した業務・使用頻度等）</p> <p>○入居者がPALROの動きに合わせて体操を行っている。 ○PALROが歌っている時に入居者が知っている歌であれば一緒に歌っている。</p>
<p>②介護ロボットの導入によって得られた効果 ※介護時間の短縮、軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等</p> <p>○入居者がPALROに話しかけ返答があった時に笑顔が見られる。 ○全体での体操時間増加に繋がっている。</p>
<p>③介護ロボット導入に関しての介護従事者の意見 ※介護ロボット導入前との介護業務に係る負担の比較、使い勝手等</p> <p>○スタッフや入居者の言葉を聞き取れず、会話にならないときや体操をしてもらいたいときに歌を歌うなどコミュニケーションを取れないことがある。 ○入居者には難しいクイズや体操が多い。</p>
<p>④次年度以降の介護ロボットの使用計画 ※①、②、③を踏まえたうえで、より効果的な次年度以降の使用計画</p> <p>○入居者へのアプローチの一つとして行い、体操やクイズ、歌で日常的に気分転換を図っていただき、活動量の向上を図る。</p>

## R3年度介護ロボット等導入事例

## 導入した介護ロボットの情報

種別	商品名	メーカー名
入浴支援	リフト付きシャワーキャリー	(株)いうら

## 導入した介護事業所の情報

利用定員数	介護サービスの種類
70人	特定施設入居者生活介護

## 使用状況及び導入効果等

<p>①介護ロボットの使用状況（使用した業務・使用頻度等）</p> <p>○今までは個別浴槽に設置したバスリフトで入浴介助を行っていたが、利用者の重度化が進んできており、バスリフトへの移乗介助が困難な利用者の場合に使用している。</p>
<p>②介護ロボットの導入によって得られた効果</p> <p>※介護時間の短縮、軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等</p> <p>○介護職員の業務の負担を軽減しつつ、利用者の入浴の安全性や快適性を損なわないで入浴業務を行うことが出来る。</p> <p>○入浴介助の人員配置を抑えることにより、他の業務への人員配置やその他の介護サービスの質の向上につなげることが出来る。</p> <p>○腰痛予防に繋がる。</p>
<p>③介護ロボット導入に関しての介護従事者の意見</p> <p>※介護ロボット導入前との介護業務に係る負担の比較、使い勝手等</p> <p>○少ない人員配置でも安全に業務ができるため、他の業務や利用者との時間を取れるようになった。</p> <p>○力がない女性職員でも入浴業務ができ、身体の負担が減った。</p> <p>○利用者より喜びの声を聞くことが増えた。</p> <p>○以前はまたがなければならなかったが座位のまま浴槽に入ることが出来るので利用者の身体的負担が減ったと思う。</p>
<p>④次年度以降の介護ロボットの使用計画</p> <p>※①、②、③を踏まえたうえで、より効果的な次年度以降の使用計画</p> <p>○今後、利用者がさらに重度化していくことが予想されるため、安心・安全に入浴して頂けるようにこの機器の使用方法を熟知し、業務の効率化を図る。</p>

## R3年度介護ロボット等導入事例

## 導入した介護ロボットの情報

種別	商品名	メーカー名
入浴支援	ボランテエコ	オージー技研(株)

## 導入した介護事業所の情報

利用定員数	介護サービスの種類
24人	通所介護

## 使用状況及び導入効果等

<p>①介護ロボットの使用状況（使用した業務・使用頻度等）</p> <p>通所介護の入浴サービスを行うときに使用する。1日の内、複数回使用する。</p>
<p>②介護ロボットの導入によって得られた効果</p> <p>※介護時間の短縮、軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等</p> <p>この入浴機器を使用すると、1回使用する毎に湯を全て入れ替えるために湯を介した感染症を防ぐ効果が期待される。湯を出すときに利用者に決して熱湯をかけてはならないように注意しなければならないが、この風呂機器を使用すると自動で温度調節するために、そのリスクがなくなった</p>
<p>③介護ロボット導入に関しての介護従事者の意見</p> <p>※介護ロボット導入前との介護業務に係る負担の比較、使い勝手等</p> <p>前の個浴では、普通の一般家庭にあった個浴と同じような膝上程度の高さがある風呂だったため、利用者の介護状態によって抱えて入浴しなければならなかったが、この機器を使用することによりその必要性が無くなった為、大幅な介護負担の軽減になった。</p>
<p>④次年度以降の介護ロボットの使用計画</p> <p>※①、②、③を踏まえたうえで、より効果的な次年度以降の使用計画</p> <p>風呂機器導入に伴い、職員研修やマニュアル作成によって、風呂介助を行う時に事故が無いようにする、及び風呂機器の清掃方法を行い感染症対策を行う方法を継続的に習熟する。</p> <p>当該機器に対する利用者の満足度調査、及び機器の設置前と設置後に対する職員の介護負担を調査し、介護サービスの質向上をはかる。</p>

## R3年度介護ロボット等導入事例

## 導入した介護ロボットの情報

種別	商品名	メーカー名
入浴支援	Wellsリフトキャリア	積水ホームテクノ(株)

## 導入した介護事業所の情報

利用定員数	介護サービスの種類
29人	地域密着型介護老人福祉施設

## 使用状況及び導入効果等

<p>①介護ロボットの使用状況（使用した業務・使用頻度等）</p> <p>一般浴に、入浴支援の機械浴を導入し、1日平均12名程度×2台分(=24名分)の入浴介助を行う。</p>
<p>②介護ロボットの導入によって得られた効果</p> <p>※介護時間の短縮、軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等</p> <p>一般浴では職員が一人又は二人で利用者の介助(特に抱え上げ)を行い足元もすべり非常に困難であったが入浴支援の機械浴を導入したことにより利用者の安全性、快適性はもとより介護職員の身体的負担、精神的負担の軽減に繋がった。導入前と導入後で改善率は90%以上。</p>
<p>③介護ロボット導入に関しての介護従事者の意見</p> <p>※介護ロボット導入前との介護業務に係る負担の比較、使い勝手等</p> <p>シャワーキャリア単体で昇降し利用者を洗体するときもかがみずにより容易に洗え、また脱衣室からの移動も安全、快適に行え大変満足しております。</p>
<p>④次年度以降の介護ロボットの使用計画</p> <p>※①、②、③を踏まえたうえで、より効果的な次年度以降の使用計画</p> <p>本助成金で購入した入浴支援の機械浴は利用者はもとより介護職員の身体的負担、精神的負担の軽減に大きく貢献しており腰痛予防の軽減にもつながります。継続的に利用して離職率の軽減に努めます。</p>

## R3年度介護ロボット等導入事例

## 導入した介護ロボットの情報

種別	商品名	メーカー名
入浴支援	バスリフト	TOTO(株)

## 導入した介護事業所の情報

利用定員数	介護サービスの種類
20人	通所介護

## 使用状況及び導入効果等

<p>①介護ロボットの使用状況（使用した業務・使用頻度等）</p> <p>浴槽の出入りに不安を抱える利用者様や、介助負担軽減の為に常用しています。</p>
<p>②介護ロボットの導入によって得られた効果 ※介護時間の短縮、軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等</p> <p>これまで入浴介助を行えなかった職員が入浴介助のサービス提供をする事が可能となった。 浴槽の出入りに恐怖を抱かれ、今まで入湯されていなかった利用者様も安心して入湯して頂ける様になった。</p>
<p>③介護ロボット導入に関しての介護従事者の意見 ※介護ロボット導入前との介護業務に係る負担の比較、使い勝手等</p> <p>サービス提供の人員配置を決める際に、職員の状態に関わらず業務を割り振れる様になり、業務が効率化出来ている。</p>
<p>④次年度以降の介護ロボットの使用計画 ※①、②、③を踏まえたうえで、より効果的な次年度以降の使用計画</p> <p>新入職員に対しての実務の研修の段階からバスリフトの使用方法を指導する事で、全職員がサービス提供を実施できるように計画致します。</p>